

政策 02 豊かな心と知性を育むまちづくり

施策 04 生涯学習の振興

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿 ・生涯学習に多くの人取り組み、彩りある豊かな人生を過ごしています。  
 ・「いつでも、どこでも、誰でも」を実現する生涯学習環境が整い、心豊かで生きがいのあるまちづくりが進んでいます。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	生涯学習に取り組んでいる市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対基準値
		【生涯学習課】	43.3	-	37.6	48
評価	(状況) 基準値であるH30年度に比べて、実績値が5.7p減少、令和元年度 (R2年度は数値未取得) 実績値47.4%に比べて、実績値が9.8p減少した。 (原因) 新型コロナウイルス感染症への不安により、生涯学習に取り組んでいた市民が活動を中断したり、新たに始めることを躊躇していることが要因となっている。					対前年度

指標	生涯学習環境に対する総合的な満足度 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対基準値
		【生涯学習課】	67.8	-	71.8	67
評価	(状況) 基準値であるH30年度に比べて、実績値が4.0p増加、令和元年度 (R2年度は数値未取得) 実績値63.6%に比べて、実績値が8.2p増加した。 (原因) コロナ禍にあっても、感染対策を徹底したり、オンラインの手法を取り入れるなどして生涯学習に取り組む環境を整えたことが数値の増加につながった。					対前年度

# 基本事業の成果状況と評価

## 基本事業01 生涯学習活動の参加促進

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	生涯学習関連の講座・教室の参加者数（千人）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【生涯学習課】	56	31	38	60	☔ (低下)
評価	(状況) 昨年度と比べて、実績値が7千人増加した。 (原因) 新型コロナウイルス感染防止のため開催に制限がある中でも、感染防止対策を徹底し、講座等を実施したことで、実績値が増加した。特に新池交流館・ふらっとにおける指定管理者主催事業が実績値増加に影響している。	(千人) 				対 前年度
		☀️ (向上)	目 標 達 成 度			
						(---)

## 基本事業01 生涯学習活動の参加促進

指標	(参考：市主催の参加者数)（千人）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【生涯学習課】	30	13	15	32	☔ (低下)
評価	(状況) 昨年度と比べて、実績値が2千人増加した。 (原因) 新型コロナウイルス感染防止のため開催に制限がある中でも、感染防止対策を徹底し講座等を実施したことで、実績値が増加した。	(千人) 				対 前年度
		☀️ (向上)	目 標 達 成 度			
						(---)

## 基本事業01 生涯学習活動の参加促進

指標	市主催の生涯学習関連の講座・教室の定員充足率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【生涯学習課】	72.6	80.4	75.7	85	☀️ (向上)
評価	(状況) 昨年度と比べて、実績値が4.7p減少した。 (原因) 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令や期間延長により、受講を控えられたことが原因として挙げられる。	(％) 				対 前年度
		☔ (低下)	目 標 達 成 度			
						(---)

## 基本事業01 生涯学習活動の参加促進

指標	生涯学習活動に関する機会の満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【生涯学習課】	70.5	-	72.8	70	☀️ (向上)
評価	(状況) 基準値であるH30年度に比べ実績値が2.3p増加、令和元年度（R2年度は数値未取得）実績値66.8%と比べ6.0p増加した。 (原因) 新型コロナウイルス感染防止対策を徹底したり、オンラインの手法を取り入れるなど、コロナ禍においても各種講座を開催したことが数値の増加につながった。	(％) 				対 前年度
		☀️ (向上)	目 標 達 成 度			
						🏰 (達成)

**基本事業01 生涯学習活動の参加促進**

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	高齢世代（60歳以上）で生涯学習に取り組んでいる市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【生涯学習課】	49.4	-	38.9	60	☂ (低下)
評価	(状況) 基準値であるH30年度に比べて、10.5p減少した。 (原因) 新型コロナの影響により、公共施設の利用の中止や開館時間の短縮により、高齢者の活動が制限されたことが要因である。					対 前年度
		☂ (低下)				
						目 標 達成度
						(---)

**基本事業02 生涯学習情報の提供**

指標	生涯学習に関連する情報提供に関する満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【生涯学習課】	66.1	-	70.0	65	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値であるH30年度に比べて、実績値が3.9p増加、令和元年度実績値61.3%と比べ、8.7p増加した。 (原因) 講座情報を提供する生涯学習案内冊子を年2回にしたり、教授リストを申請の都度更新していることに対し、一定の評価を受けたことが増加の要因である。					対 前年度
		☀ (向上)				
						目 標 達成度
						🏰 (達成)

**基本事業02 生涯学習情報の提供**

指標	生涯学習団体リスト登録件数（団体）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【生涯学習課】	80	82	30	115	☂ (低下)
評価	(状況) 昨年度実績値に比べて、実績値が52団体減少した。 (原因) 団体リストの見直しにより、冊子としての発行を終了し、PRポスター事業としての登録に移行したことにより団体数が減少した。					対 前年度
		☂ (低下)				
						目 標 達成度
						(---)

**基本事業02 生涯学習情報の提供**

指標	生涯学習教授リスト登録人数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【生涯学習課】	207	187	193	225	☂ (低下)
評価	(状況) 昨年度と比べて、実績値が6人増加している。 (原因) 新型コロナウイルス感染拡大防止のための制限が緩和された前年度後半以降、新規登録者の申請が増加した。家庭教育学級の講師のうち未登録者に申請を促したことも新規登録につながった。					対 前年度
		☀ (向上)				
						目 標 達成度
						(---)

**基本事業03 生涯学習施設の利用促進**

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	公民館利用者数（千人）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【生涯学習課】	362	173	215	360	☂ (低下)
評価	(状況) 前年度に比べて、実績値が42千人利用者が減少した。 (原因) 令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市主催イベント、公共施設の利用の中止、開館時間の短縮したことや各部屋の利用定員を50%に制限したことが減少の要因である。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達成度
						(---)

**基本事業03 生涯学習施設の利用促進**

指標	生涯学習施設の満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【生涯学習課】	66.8	-	72.5	67	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値であるH30年度に比べて、実績値が5.7p増加した。 (原因) 空調設備の更新や経年劣化による不具合箇所の修繕を行うなど、適切な維持管理をしたことによる。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達成度
						🏰 (達成)

**基本事業04 読書環境の整備**

指標	図書館の設備・資料の満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【図書館】	58.9	-	66.2	61	☀ (向上)
評価	(状況) 前回の実績値に比べ、現状値が6.4ポイント増加した。 (原因) 図書館開館40周年事業の実施によって読書奨励が図られたことや、読書奨励が施設管理維持事業の施設修繕を実施したことにより、快適な利用環境が整ったことに因るものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達成度
						🏰 (達成)

**基本事業04 読書環境の整備**

指標	市民1人あたりの図書館資料総貸出点数（点）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【図書館】	7.0	5.7	6.4	8.5	☂ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が0.7ポイント増加した。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響が前年度より減少し、年間の開館日数及び貸出利用点数が増加したことに因るものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達成度
						(---)